

■テーマ“Introducing Japanese Cultures” シェパトン校の生徒に日本文化を紹介しよう！

■交流の様子



■交流内容

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校で、シェパトン校の学校再開（学年別登校）が今回の交流の3日前でしたが、どうにか交流をもつことができました。今回の9年生の交流内容は、教科書 **New Horizon3 Presentation 1 「日本文化紹介」** で、外国の方への日本の伝統的な品物の紹介のしかたを学習したことにつなげての発表を行いました。教科書では、「ゆのみ」「おにぎり」「すもう」の紹介がモデル文として提示してありました。生徒たちは、自分が紹介したいものを自分で考え、モデル文を参考にしながら英文を作成しました。日本文化の紹介をするにあたり、改めて、日本文化のよさやおもしろさにも気づく機会となりました。交流に向けては、わかりやすく伝えるにはどんな工夫をすれば良いかを考えて準備を進めました。全員が興味をひく具体物を準備して紹介をすることができ、シェパトン校の生徒は、すしのねたクイズや漢字クイズを楽しんでくれた様子でした。また、全員に質問してもらい、できるだけ自分たちの力で理解して答えることができました。

■紹介したこと 「七五三」「すし」「習字」「日本の城」

「もち」「おりがみ」「ひなまつり」「和食（一汁三菜・マナー）」

■生徒の感想

○「習字」を紹介するのは最初は難しいだろうと思っていましたが、英文を考えていくにつれて自分でもこれはおもしろいと思いました。本番は実際に習字を試してみました。そしたら思いの外盛り上がったのでとても嬉しかったです。ですが、質疑応答のときに、筆が何で作られているかを伝える事ができなかったことにちょっと悔いが残っています。次は何にでも答えられるように勉強をしていきたいです。

○本番では力が発揮できたのでよかったです。特に、交流中にアドリブを入れる初の試みも成功したのでよかったです。今年のシェパトン校との交流は、このようにアドリブをしっかり入れていきたいです。また、「原稿を覚えてすらすら話す」ことには課題があったので、しっかり覚えて英語らしく発音できるようにしたいです。

○久しぶりに交流をして緊張したけど、しっかり自分の発表をすることができました。コロナウイルスの影響でできるかどうかかわらなかったけど、みんなで準備ができてよかったです。発表も、クイズを入れるなど工夫しながらできました。本番では、質問などが聞き取れなかったらもう一度聞いたりして、積極的に交流に参加することができました。